

### 設置計画の概要

事項	記	入	欄									
設置手続きの種類	事前伺い											
計画の区分	学部/学科の設置											
フリガナ	コクリツダイガクホウジン オビヒロチクサンダイガク											
設置者	国立大学法人 帯広畜産大学											
フリガナ	オビヒロチクサンダイガク											
大学の名称	帯広畜産大学 (Obihiro University of Agriculture and Veterinary Medicine)											
新設学部等において養成する人材像	<p>① どのような人材を養成するのか</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 獣医師としての任務を遂行するための論理性及び倫理性に裏打ちされた行動規範を持つ人材を育成する。</li> <li>2. 動物疾病の予防・診断・治療、動物の健康の維持増進、公衆衛生等に関する卓越した知識・技能を持つ人材を育成する。</li> <li>3. 安定的な食料供給、家畜及び畜産物の安全確保、人獣共通感染症対策など地球規模の課題の解決に貢献するための国際的視点と知識・技能を持つ人材を育成する。</li> <li>4. 最先端の生命科学研究に触れ、生命現象の新たな発見や医薬品の開発などにおいて獣医学を基礎とした問題提起・課題解決能力と国際的な活動を実践する能力を持つ人材を育成する。</li> </ol> <p>② 教育研究上の目的</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 教育研究理念 わが国の獣医学の学術を発展・深化させ、獣医学の教育研究成果を社会に還元し、動物の健康の保持と増進、並びに人類の社会の発展に寄与することを教育研究上の理念とする。</li> <li>2. 教育目標 多様な獣医学の社会的使命を理解し、高い動物生命倫理観と科学的な学識力および国際的な視野を備えた創造性と人間性豊かな獣医師を養成することを教育目標とする。</li> </ol> <p>③ 卒業後の進路等</p> <p>北海道大学と帯広畜産大学の卒業後の進路は、国家公務員、地方公務員、産業動物臨床、伴侶動物臨床、企業、団体・研究機関、進学等となっている。北海道大学では研究に進む学生が多く、帯広畜産大学では産業動物と伴侶動物診療に進む学生が多い。共同教育課程では、それぞれの分野で即戦力となる人材を育成するためのアドバンス科目を設定しており、社会的ニーズに即して獣医科学研究、伴侶動物臨床、産業動物臨床、公衆衛生関係など全ての分野において国際的に活躍し得る獣医師を輩出できる。</p>											
既設学部等において養成する人材像	<p>① どのような人材を養成するのか</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 獣医・畜産融合教育を通して国際化の対応した社会に貢献できる「獣医師」を育成する。</li> <li>2. 確固たる人生観や生命観を持った動物医全人格教育や創造性豊かな思考能力を持った人材を育成する。</li> </ol> <p>② 教育研究上の目的</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 教育研究理念 学術文化の中心として広く知識を授けるとともに深く専門の学芸を教授研究し、国家社会に寄与し得る人材の育成につとめ、あわせて産業の興隆と文化の進展に貢献することを教育研究上の理念とする。</li> <li>2. 教育目標 獣医学課程は、獣医・農畜産融合の視点から、動物生命・生産・管理に秀でた獣医師を養成することを教育目標とする。</li> </ol> <p>③ 卒業後の進路</p> <p>卒業後の進路は、国家公務員、地方公務員、産業動物臨床、伴侶動物臨床、企業、団体・研究機関、進学等となっており、本学の特徴として産業動物と伴侶動物診療に進む学生が多い。獣医学課程では、それぞれの分野で即戦力となる人材を育成するためのアドバンス制教育制度により、国際的視野と幅広い問題意識を持ち、確かな知識と豊かな経験に裏打ちされた行動力のある獣医師を育成するために、総合的な動物医科学教育を行っており、専門職業人として世界を見据えた多様な分野で活躍し得る獣医師を輩出できる。</p>											
新設学部等において取得可能な資格	<p>【畜産学部 共同獣医学課程】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 獣医師免許</li> <li>① 国家資格、② 資格取得可能</li> <li>③ 卒業要件単位に含まれる科目を履修し、獣医師国家試験を受験し、合格することが必要</li> </ul>											
既設学部等において取得可能な資格	<p>【畜産学部 獣医学課程】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 獣医師免許</li> <li>① 国家資格、② 資格取得可能</li> <li>③ 卒業要件単位に含まれる科目を履修し、獣医師国家試験を受験し、合格することが必要</li> <li>・ 高校教員1種(理科)</li> <li>① 国家資格、② 資格取得可能</li> <li>③ 卒業要件単位に含まれる科目のほか、教職関連科目の履修が必要</li> </ul>											
新設学部等の概要	新設学部等の名称		修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	授与する学位等		開設時期	専任教員		
							学位又は称号	学位又は学科の分野		異動元	助教以上	うち教授
	畜産学部	共同獣医学課程	6	40	-	240	学士(獣医学)	獣医学関係	平成24年4月	獣医学課程	35	14
										新規採用	1	1
										計	36	15
											計	0
										計	0	0

既設学部等の概要（現在の状況）	既設学部等の名称		修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	授与する学位等		開設時期	専任教員				
							学位又は称号	学位又は学科の分野		異動先		助教以上	うち教授	
	畜産学部	獣医学課程(廃止)	6	40	-	240	学士 (獣医学)	獣医学関係	平成20年4月	共同獣医学課程	35	14		
										退職	1	1		
										計	36	15		
												計	0	0
												計	0	0
												計	0	0

【備考欄】

共同獣医学課程の構成大学:帯広畜産大学畜産学部・北海道大学獣医学部  
共同獣医学課程の英文名称:Cooperative Veterinary Education Program

教育課程等の概要 (事前伺い)

(北海道大学獣医学部・帯広畜産大学畜産学部共同獣医学課程)

科目区分	授業科目の名称	配当年次	開設大学	単位数			授業形態			専任教員の配置					備考	
				必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手		
一般 教養 教育 科目	一般教育演習(フレッシュマンセミナー)	1通	北海道大学		[2]				○							32単位以上を修得すること
	環境と人間	1・2・3・4通	北海道大学		[1]			○								兼45
	健康と社会	1・2・3・4通	北海道大学		[1]			○								兼9
	人間と文化	1・2・3・4通	北海道大学		[1]			○								兼8
	特別講義	1・2・3・4通	北海道大学		[1]			○								兼3
	学問の世界	1・2・3・4通	北海道大学		[1]			○								兼1
	思索と言語	1・2・3・4通	北海道大学		[2]			○								兼3
	歴史の視座	1・2・3・4通	北海道大学		[2]			○								兼5
	芸術と文学	1・2・3・4通	北海道大学		[2]			○								兼12
	社会の認識	1・2・3・4通	北海道大学		[2]			○								兼9
	科学・技術の世界	1・2・3・4通	北海道大学		[2]			○								兼15
	基礎学術ゼミナール	1前	帯広畜産大学		1				○		1					兼9
	生命と倫理	1前	帯広畜産大学		1			○								兼6
	文学	1前	帯広畜産大学		2			○								兼1
	哲学	1後	帯広畜産大学		2			○								兼1
	心理学	2前	帯広畜産大学		2			○								兼1
	心理学実験	1後	北海道大学		2					○						兼1
	法学(日本国憲法)	1後	帯広畜産大学		2			○								兼1
	市民生活と法	2後	帯広畜産大学		2			○								兼1
	社会学	1後	帯広畜産大学		2			○								兼1
	近現代史	2前	帯広畜産大学		2			○								兼1
	比較美術史	2前	帯広畜産大学		2			○								兼1
	社会思想	2前	帯広畜産大学		2			○								兼1
	社会倫理学	2後	帯広畜産大学		2			○								兼1
	国際関係論	2後	帯広畜産大学		2			○								兼1
	健康・スポーツコンディショニング	3前	帯広畜産大学		2			○								兼2
	表象文化論	4前	帯広畜産大学		2			○								兼1
	日本語表現論	1後	帯広畜産大学		2			○								兼1
	教育原理	2前	帯広畜産大学		2			○								兼1
	教育心理学 I	2前	帯広畜産大学		2			○								兼1
	基礎キャリア教育	2後	帯広畜産大学		1			○								兼2
	共通教育総合 I	1・2・3・4通	帯広畜産大学		2			○			1					兼16
	共通教育総合 II	1・2・3・4通	帯広畜産大学		2			○				1				兼3
	経済学概論	1後	帯広畜産大学		2			○								兼2
	基礎経済学	2前	帯広畜産大学		2			○								兼1
	基礎経営学	2後	帯広畜産大学		2			○								兼1
	家畜家禽論	1前	帯広畜産大学		2			○								兼4
	生命と環境	1後	帯広畜産大学		2			○								兼8
	食品科学概論	1後	帯広畜産大学		2			○								兼12
	農業と経済	1前	帯広畜産大学		2			○								兼7
	土壌栽培学基礎	1後	帯広畜産大学		2			○								兼3
	農業とテクノロジー	1後	帯広畜産大学		2			○								兼9
動物と人間の関係	2前	帯広畜産大学		2			○			1		1			兼4	
生態学	2前	帯広畜産大学		2			○								兼3	
遺伝学	2前	帯広畜産大学		2			○								兼2	
細胞生物学	2後	帯広畜産大学		2			○								兼3	
自然科学実験	1通	北海道大学		[1]					○						兼33	
数学概論	2・3・4通	北海道大学		[2]			○								兼1	
数学概論	1前	帯広畜産大学		2			○								兼1	
入門線形代数学	1前	北海道大学		2			○								兼2	
線形代数学 I	1前	北海道大学		2			○								兼8	
線形代数学 II	1後	北海道大学		2			○								兼6	
入門微分積分学	1前	北海道大学		2			○								兼2	
微分積分学 I	1前	北海道大学		2			○								兼10	

	微積分学Ⅱ	1後	北海道大学	2		○												兼8	
	物理学概論	1前	帯広畜産大学	2		○												兼1	
	基礎物理学Ⅰ	1前	北海道大学	2		○												兼7	
	基礎物理学Ⅱ	1後	北海道大学	2		○												兼5	
	物理学Ⅰ	1前	北海道大学	2		○												兼2	
	物理学Ⅱ	1後	北海道大学	2		○												兼1	
	基礎物理学	2前	帯広畜産大学	2		○												兼1	
	応用物理学	2後	帯広畜産大学	2		○												兼1	
	物理学実験	2前	帯広畜産大学	1					○									兼1	
	化学概論	1前	帯広畜産大学	2		○												兼1	
	化学Ⅰ	1前	北海道大学	2		○												兼6	
	化学Ⅱ	1後	北海道大学	2		○												兼10	
	生物化学	2前	帯広畜産大学	2		○												兼2	
	有機化学	2前	帯広畜産大学	2		○												兼1	
	無機化学	2前	帯広畜産大学	2		○												兼1	
	分析化学	2前	帯広畜産大学	2		○												兼2	
	化学実験	1後	帯広畜産大学	1					○									兼1	
	生物学概論	1後	帯広畜産大学	2		○												兼2	
	生物学Ⅰ	1前	北海道大学	2		○												兼4	
	生物学Ⅱ	1後	北海道大学	2		○												兼7	
	生物学実験	1後～2前	帯広畜産大学	1					○	1	1							兼6	
	地球科学概論	3前	帯広畜産大学	2		○												兼1	
	地球惑星科学Ⅰ	1前	北海道大学	2		○												兼4	
	地球惑星科学Ⅱ	1後	北海道大学	2		○												兼2	
	地学実験	2前	帯広畜産大学	1					○									兼1	
	小計(79科目)	—		0	[145]	0				4	2	0	1	0				兼262	
																		10単位以上を修得すること	
一般 教養 教育 科目	英語Ⅰ	1前	北海道大学	1		○												兼3	
	英語Ⅱ	1前	北海道大学	1		○												兼1	
	英語Ⅲ	1後	北海道大学	1		○												兼6	
	英語Ⅳ	1後	北海道大学	1		○												兼5	
	ドイツ語Ⅰ	1前	北海道大学	2		○												兼3	
	ドイツ語Ⅱ	1後	北海道大学	2		○												兼1	
	フランス語Ⅰ	1前	北海道大学	2		○												兼1	
	フランス語Ⅱ	1後	北海道大学	2		○												兼2	
	ロシア語Ⅰ	1前	北海道大学	2		○												兼1	
	ロシア語Ⅱ	1後	北海道大学	2		○												兼1	
	スペイン語Ⅰ	1前	北海道大学	2		○												兼1	
	スペイン語Ⅱ	1後	北海道大学	2		○												兼1	
	中国語Ⅰ	1前	北海道大学	2		○												兼1	
	中国語Ⅱ	1後	北海道大学	2		○												兼1	
	韓国語Ⅰ	1前	北海道大学	2		○												兼1	
	韓国語Ⅱ	1後	北海道大学	2		○												兼1	
	英語演習	1・2・3・4通	北海道大学	[2]					○										兼17
	ドイツ語演習	1・2・3・4通	北海道大学	[2]					○										兼2
	フランス語演習	1・2・3・4通	北海道大学	[2]					○										兼3
	ロシア語演習	1・2・3・4通	北海道大学	[2]					○										兼1
	スペイン語演習	1・2・3・4通	北海道大学	[2]					○										兼1
	中国語演習	1・2・3・4通	北海道大学	[2]					○										兼1
	韓国語演習	1・2・3・4通	北海道大学	[2]					○										兼1
	外国語特別演習	1・2・3・4通	北海道大学	[2]					○										兼2
	English CommunicationⅠ	1前	帯広畜産大学	1					○										兼1
	English Grammar & CompositionⅠ	1前	帯広畜産大学	1					○										兼2
	English Reading Skills	1前	帯広畜産大学	1					○										兼1
CALL EnglishⅠ	1前	帯広畜産大学	1					○										兼1	
English CommunicationⅡ	1後	帯広畜産大学	1						○									兼1	
English Grammar & CompositionⅡ	1後	帯広畜産大学	1					○										兼1	
English Listening Skills	1後	帯広畜産大学	1					○										兼1	
CALL EnglishⅡ	1後	帯広畜産大学	1					○										兼1	
Current EnglishⅠ	2前	帯広畜産大学	1					○										兼1	
Current EnglishⅡ	2後	帯広畜産大学	1					○										兼1	
Technical WritingⅠ	3前	帯広畜産大学	1					○										兼1	
TOEIC Prep	3後	帯広畜産大学	1					○										兼1	
Advanced English Topics	3後	帯広畜産大学	1					○										兼1	

	Technical Writing II	3後	帯広畜産大学	1		○												兼1
	LL総合ドイツ語入門	1前	帯広畜産大学	1		○												兼1
	LL総合ドイツ語初級	1後	帯広畜産大学	1		○												兼1
	LL総合ドイツ語中級	2前	帯広畜産大学	1		○												兼1
	LL実用ドイツ語	2後	帯広畜産大学	1		○												兼1
	ドイツ語文法入門	1前	帯広畜産大学	1		○												兼1
	ドイツ語文法初級	1後	帯広畜産大学	1		○												兼1
	ドイツ語文法中級	2前	帯広畜産大学	1		○												兼1
	ドイツ語講読	2後	帯広畜産大学	1		○												兼1
	スペイン語入門	1・2・3・4・5・6前	帯広畜産大学	1		○												兼1
	実用スペイン語	1・2・3・4・5・6後	帯広畜産大学	1		○												兼1
	小計(48科目)	—		0	68	0	—			0	0	0	0	0	0	0	0	兼48
共通科目	体育学A	1・2通	北海道大学	[1]			○											兼2
	体育学B	1・2通	北海道大学	2		○												兼1
	情報学 I	1前	北海道大学	2			○											兼2
	情報学 II	1後	北海道大学	2			○											兼2
	インターンシップA	1・2・3・4前	北海道大学	2			○											兼1
	インターンシップB	1・2・3・4前	北海道大学	1			○											兼1
	統計学	1通	北海道大学	2		○												兼3
	体育実技 I	1前	帯広畜産大学	1			○											兼2
	体育実技 II	1後	帯広畜産大学	1			○											兼2
	健康・スポーツサイエンス	1後	帯広畜産大学	1		○												兼3
	インターンシップ	2・3・4・5通	帯広畜産大学	1			○											兼1
	情報科学概論	1前	帯広畜産大学	2		○												兼1
	情報処理基礎演習	1後	帯広畜産大学	1			○											兼1
	情報処理演習 I	2前	帯広畜産大学	1			○											兼1
	情報処理演習 II	2後	帯広畜産大学	1			○											兼1
	情報処理演習 III	2前	帯広畜産大学	1			○											兼1
	情報処理演習 IV	2前	帯広畜産大学	1			○											兼1
	統計学	2前	帯広畜産大学	2		○												
小計(18科目)	—		□	[25]	□	—			0	0	0	0	0	0	0	0	兼21	
	札幌基礎獣医学演習	2前	北海道大学	2			○		1									オムニバス 兼5
	帯広基礎獣医学演習	1前	帯広畜産大学	2			○		1									
	獣医学概論	2前	北海道大学	2		○			1									
	農畜産演習	1前	帯広畜産大学	2			○											
	解剖学	2前	帯広畜産大学	4		○			2	1								
	解剖学実習	2前	帯広畜産大学	2			○		2	1		2						
	組織学	2後	北海道大学	3		○			2	1								
	組織学実習	2後	北海道大学	2			○		2	1		2						
	発生学	2後	北海道大学	1		○			1									
	神経生理学・環境生理学	2前	北海道大学	1		○			1		1							
	細胞生理学・腎臓生理学	2前	帯広畜産大学	1		○			1									
	循環生理学・呼吸生理学・消化生理学・内分泌生理学	2前	北海道大学	2		○			2		1	1						
	生理学実習	2後	北海道大学	2			○		2		1	1						
	代謝生化学	2前	北海道大学	2		○			1									
	分子遺伝情報科学	2後	帯広畜産大学	2		○			1	1								
	生化学実習	2前	北海道大学	1			○			2		1						
	基礎薬理学	2後	北海道大学	2		○			1	1								
	機能制御薬理学	3前	帯広畜産大学	2		○			1				1					
	薬理学実習	3前	北海道大学	1			○		1	1			1					
	獣医遺伝学	2後	北海道大学	1		○			1									
	家畜育種学	3前	帯広畜産大学	2		○											兼1	
	動物行動学	3後	北海道大学	1		○			1	1	1	1					オムニバス	
	実験動物繁殖学	2後	帯広畜産大学	1		○			1		1							
	実験動物疾病学	3前	北海道大学	1		○			1									
	実験動物学実習	3前	北海道大学	1			○		2	1	1	1						
	病理学総論	3前	北海道大学	2		○			2	1								
	循環器・呼吸器病理学	3後	帯広畜産大学	1		○			1									
	消化器病理学	3後	帯広畜産大学	1		○				1								
	泌尿器病理学	3後	北海道大学	1		○			1									
	神経・運動器病理学	3後	北海道大学	1		○			1									
	病理学総論実習	3後	北海道大学	1			○			2			1					
	病理学各論実習	4前	帯広畜産大学	1			○		1	1			1					



選択科目	野生動物学演習	4前	北海道大学	1			○		1			1		兼1
	動物園学	3後	北海道大学	1		○		1						オムニバス
	生物科学基礎演習	2前	北海道大学	2			○		1					
	水産学概論	3前	北海道大学	1		○								兼1
	実験動物医学演習	5前	北海道大学	1			○		1	1				
	短期現地実習	6後	北海道大学	1				○	1					
	長期現地実習	6後	北海道大学	2				○	1					
	家畜栄養学	4後	帯広畜産大学	2		○								兼2
	医科生理学	2後	帯広畜産大学	2		○								兼1
	馬学総論	2後	帯広畜産大学	2		○								兼2
	環境微生物学	2後	帯広畜産大学	2		○								兼1
	分子生物学	2後	帯広畜産大学	2		○								兼1
	農畜産関係法	3前	帯広畜産大学	2		○								兼1
	国際農業開発協力論	2前	帯広畜産大学	2		○								兼8
	国際比較畜産論	2後	帯広畜産大学	2		○								兼10
	循環型畜産科学	2前	帯広畜産大学	2		○								兼1
	サステイナブル農畜産科学	2後	帯広畜産大学	2		○								兼9
	環境昆虫学	2後	帯広畜産大学	2		○								兼1
	畜産環境リスク管理学	4前	帯広畜産大学	2		○								兼3
小計(19科目)	—		0	33	0	—		3	1	0	2	0	兼30	
アドバンス スト科目	課題研究	5後～6通	北海道大学/帯広畜産大学	6			○		33	26	4	22		
	研究・臨床セミナー	5・6通	北海道大学/帯広畜産大学	4			○		33	26	4	22		
	アドバンスト演習	5後～6前	北海道大学/帯広畜産大学	[2]			○		33	26	4	22		
	小計(3科目)	—		14			—		33	26	4	22	0	
合計(265科目)		—		150	271	0	—		33	26	4	22	0	兼322
学位又は称号		学士(獣医学)		学位又は学科の分野				獣医学関係						

設置の趣旨・必要性

I 設置の趣旨・必要性

(1) 獣医学教育を取り巻く状況

我が国の獣医学教育は、昭和58年に修業年限が6年に整備されたことをはじめ、獣医学課程を有する各大学、関連学会、日本学術会議、関係省庁等における種々の努力により、その改善・充実が図られてきた。近年、獣医学教育及び獣医師に対する社会からの期待・要請は著しく増大しており、関係方面の各種提言でも指摘されているとおり、以下に対応するための教育を実践することが獣医学教育を担う大学の緊急の課題となっている。

- ◇ 食の安全に対する関心の高まりや動物由来感染症の拡大、飼育動物の疫病などの多様化等に対応する人材の養成
- ◇ 国境を超えた動物由来感染症への対応や、農林水産物・食品の輸出入の拡大など、防疫需要等の増大に対応しうる国際性を備えた人材の養成
- ◇ 獣医師の職域の多様性(産業動物や伴侶動物の診療業務、家畜防疫業務や衛生検査等の公衆衛生業務、動物愛護や野生動物保護管理業務等)に対応する教育の実践

この様な獣医学教育に対する社会的ニーズの変化、人材のニーズの高度化等を踏まえ、我が国の獣医学の基礎、応用、臨床教育全体のレベルを引き上げるための新しい獣医学教育カリキュラムを構築し、これに沿った獣医学教育を行う必要がある。同時に、国際的な通用性を確保するために、ヨーロッパにおける獣医師養成の評価書(Evaluation of Veterinary Training in Europe)などの内容を参考に、欧米における獣医学教育と同等の基本カリキュラムを提示し、今後急速に進展すると予測される「獣医学教育の国際化」を念頭においた獣医学教育の理念と実践を国内外に示さなければならない。

(2) 獣医学教育体制の充実

北海道は、産業基盤である畜産を支える牛・馬・豚等の産業動物、人の精神的糧となる犬や猫等の伴侶動物、豊かな自然に生息する野生動物が、我が国固有の規模で人間と共生する地域である。

北海道大学は、190万都市札幌の中心部に位置し、19学部・研究院と7つの共同利用・共同研究拠点を擁する総合大学であり、獣医学研究科は人と動物の福祉の向上に寄与することを目的として、人獣共通感染症やライフサイエンス研究、生態系保全や伴侶動物臨床に重点をおいた教育研究を行ってきた。また、帯広畜産大学は農畜産業を基幹産業とする広大な十勝の中心都市帯広に位置し、産業動物診療や生産獣医療とともに、獣医公衆衛生学教育に重点をおいた教育を行い、獣医師養成のみならず全ての畜産関連教育分野を網羅する畜産総合大学である。2つの大学は、それぞれの理念に基づく人材養成・学術研究を通じて社会からの期待に応えてきた。

しかし、前述の獣医学に対する国際的・社会的要請に応えるためには、現状の教育体制では不十分である。両大学の緊密な教育連携のもとで優れた人材を養成する体制を構築し、国際水準の獣医学教育を行うことが重要である。

平成20年、大学設置基準の一部が改正され、大学の統合・再編に依らずとも複数の大学がそれぞれ優れた教育研究資源を集結し、共同の教育課程を実施することが可能な制度(大学における教育課程の共同実施制度)が創設された。

北海道大学及び帯広畜産大学は、この共同実施制度の理念を踏まえ獣医学教育体制の充実について協議を重ね、獣医学に関する「共同教育課程」の実施に向けて平成21年6月から具体的な検討を進めてきた。

(3) 共同獣医学課程の特色

現在、北海道大学及び帯広畜産大学は、国際水準の教育を実践するため、両大学の教育資源を結集して、これまで一大学だけでは成しえなかった獣医学教育課程を編成する。その主な特色は以下のとおりである。

- ① 獣医学教育を巡る世界の動向を踏まえ、国際的通用性を確保する。
- ② 我が国の獣医学教育(応用・臨床分野)において、不十分と指摘されている産業動物臨床教育、先端の伴侶動物臨床教育、公衆衛生教育を充実させる。
- ③ 農畜産業を主力産業とする北海道地域の強みを活かし、数多くの関連施設(畜産試験場、食肉衛生検査所、農業共済等)での実習、研修プログラムを充実させる。
- ④ 基礎生命科学を中心とした基礎獣医学教育、野生動物医学及び国際基準の動物実験に関する教育を充実させる。
- ⑤ 両大学が有する教育資源を活用して、獣医学関連分野及び獣医倫理等の導入教育を充実させる。
- ⑥ 講義関連は、教員の移動及び遠隔講義システムを活用することにより、また、実習関連は適切なフィールドを提供できる大学等へ教員・学生を移動させることにより、効率的かつ有効な教育を実施する。
- ⑦ 「農業・食品、人間の健康と福祉及び環境問題」などに興味をもたせる教育を実施する。
- ⑧ 獣医師としての基礎知識・技能を更に向上させるため、「職域等に応じたアドバンスト科目を複数設置する。

II 教育課程編成の考え方・特色

(1) 教育課程の編成方針

「一般教養教育」、「専門教育」、「アドバンスト教育」の三つに分けて構築する。

① 一般教養教育

共同獣医学課程の一般教養教育は、専攻分野についての専門性を有するだけでなく、幅広い教養を身に付け、高い公共性・倫理性を保持しつつ、時代の変化に合わせて積極的に社会を支え、あるいは社会を改善していく資質を有する人材を養成するための基盤となるものである。このため、北海道大学の全学教育体制が提供する幅広い学びを可能とする授業科目と、獣医・農畜産の専門職業人を育成する帯広畜産大学が提供する基盤的授業科目を組み合わせ、本課程が目標とする教育理念に基づく教育課程を編成する。

② 専門教育

「獣医学教育モデル・コア・カリキュラムに関する調査研究委員会」(委員長:尾崎 博東京大学教授)において検討されている「コア・カリキュラム」に世界水準に合致する講義・実習項目を加えて、国際的に活躍できる獣医師を養成する教育課程を編成する。このため、産業動物臨床教育、公衆衛生教育、先端の伴侶動物臨床教育、ライフサイエンスに関わる基礎獣医学教育、実験動物や野生動物医学に関する教育を充実させる。また、食肉衛生検査所、農業共済組合、家畜保健衛生所等の関連機関での実習、研修プログラムを充実させる。さらに両大学の教育資源を活用して、獣医学関連分野の教育を充実させる。

③ アドバンスト科目

アドバンスト科目は、高度専門職業人としての獣医師を養成するために、これまでの学部・学科の規模ではなしえなかった実学的な教育研究を実現することを目的として設計されるものである。

アドバンスト科目は、「課題研究」、「研究・臨床セミナー」、「アドバンスト演習」の3つの科目で構成する。

(ア) 課題研究

自ら設定した獣医学および生命科学に関するテーマ(課題)や自ら直面した症例などについて、調査研究計画を立て、調査・実験あるいは文献的考察を行うことにより、問題を解決する能力を修得する。

(イ) 研究・臨床セミナー

「課題研究」に関する研究情報(文献)の入手法、情報の選択・整理法、研究の進め方(研究計画)、論文・総説のまとめ方、発表の方法などのプレゼンテーション能力を修得する。

(ウ) アドバンスト演習

「課題研究」に関連したテーマ(課題)を複数設定し、課題解決に必要な知識、実験手技、薬品・実験動物の適切な取扱、最先端機器を利用した分析法や診断法などを習得する事で実践的な課題解決能力を身につける。

演習科目設計にあたっては、全国一律の獣医学コアカリキュラムに加えて、特徴的教育研究をベースとした統合演習(学問体系を超えた複数研究室による講義・実習が基本)、すなわち「コア」を強化・拡張するための演習を両大学の教員を動員して構築する。

(2) 特色ある授業科目

教育の質が顕著に向上する科目を下記に示した。

① 基礎獣医学演習(獣医学導入科目):様々な分野に就職した獣医師を講師として招請し、それぞれの仕事の概要、その職場における獣医師の使命を学び、獣医師の社会的義務と責任を理解する。

② 家畜育種学、家畜管理学、食品栄養学、草地飼料科学及び農畜産演習:畜産関連科目を学び、畜産動物の改良の歴史、飼料の栄養価および合理的給餌、飼育管理の実践、牧草・飼料作物の栽培管理法と畜産製造に関する理論的根拠を理解する。

③ 原虫病学および人獣共通感染症学:共同利用・共同研究拠点である帯広畜産大学原虫病センターと北海道大学人獣共通感染症リサーチセンターの教員による科目であり、両疾病を理解する。

④ 毒性学および放射線学:基礎放射線生物学、放射線管理放射線の安全な有効利用および環境毒性を理解する。

⑤ 実験動物学および野生動物医学:各種実験動物の人道的管理、生態系保全と野生動物の疾病を理解する。

⑥ 食品衛生学演習:帯広畜産大学構内にある食肉加工処理施設を有効利用して学生自身が実際に、生体検査・解体前検査・解体後検査を行い、食品衛生の基礎となると畜検査法(食肉検査)並びに食肉加工工程の衛生管理法を習得する。

⑦ 総合臨床実習(産業動物ポリクリ):帯広畜産大学近郊から動物医療センターに搬入される牛馬を中心とした産業動物二次診療例、病理診断を目的に大学に譲渡される予後不良の難病畜、学内の畜産フィールド科学センターで飼養されている健康牛群、さらに巡回診療による近郊酪農家飼養牛群を用いて、産業動物の総合的な診断・治療・予防について習得する。

⑧ 総合臨床実習(伴侶動物ポリクリ):北海道大学大学院獣医学研究科附属動物病院に来院する犬猫を中心とした二次診療例や病理診断を目的に大学に譲渡される予後不良の疾病動物を用いて、犬猫の総合的な診断・治療・予防について習得する。

卒業要件及び履修方法	授業期間等	
	共同教育課程の卒業要件は、「一般教養教育科目」を46単位以上、「専門科目」を必修136単位以上、選択4単位以上、「アドバンス科目」を14単位以上の計200単位以上を修得する。	1学年の学期区分
1学期の授業期間		15週
1時限の授業時間		90分

(注) 「単位数」の欄の数字に「[]」のついている授業科目は、授業(講義)題目が異なるものであれば複数回の履修が可能な授業科目である。

教育課程等の概要(事前伺い)

(畜産学部共同獣医学課程)

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考		
			必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手			
一般教養教育科目	基礎学術ゼミナール	1前		1				○		1						28単位以上を修得すること
	生命と倫理	1前		1			○									兼6
	生物学概論	1後		2			○									兼2
	化学概論	1前		2			○									兼1
	物理学概論	1前		2			○									兼1
	地球科学概論	3前		2			○									兼1
	数学概論	1前		2			○									兼1
	経済学概論	1後		2			○									兼2
	化学実験	1後		1					○							兼1
	生物学実験	1後～2前		1					○	1	1					兼6
	地学実験	2前		1					○							兼1
	物理学実験	2前		1					○							兼1
	文学	1前		2			○									兼1
	哲学	1後		2			○									兼1
	心理学	2前		2			○									兼1
	法学(日本国憲法)	1後		2			○									兼1
	社会学	1後		2			○									兼1
	近現代史	2前		2			○									兼1
	比較美術史	2前		2			○									兼1
	社会思想	2前		2			○									兼1
	社会倫理学	2後		2			○									兼1
	国際関係論	2後		2			○									兼1
	健康・スポーツコンディショニング	3前		2			○									兼2
	表象文化論	4前		2			○									兼1
	日本語表現論	1後		2			○									兼1
	市民生活と法	2後		2			○									兼1
	教育原理	2前		2			○									兼1
	教育心理学 I	2前		2			○									兼1
	基礎キャリア教育	2後		1			○									兼2
	家畜家禽論	1前		2			○									兼4
	生命と環境	1後		2			○									兼8
	食品科学概論	1後		2			○									兼12
	農業と経済	1前		2			○									兼7
	土壌栽培学基礎	1後		2			○									兼3
	農業とテクノロジー	1後		2			○									兼9
	基礎経済学	2前		2			○									兼1
	基礎経営学	2後		2			○									兼1
	動物と人間の関係	2前		2			○			1			1			兼4
	共通教育総合 I	1・2・3・4通		2			○			1						兼16
	共通教育総合 II	1・2・3・4通		2			○				1					兼3
	生態学	2前		2			○									兼3
	遺伝学	2前		2			○									兼2
	細胞生物学	2後		2			○									兼3
	生物化学	2前		2			○									兼2
	有機化学	2前		2			○									兼1
	無機化学	2前		2			○									兼1
	分析化学	2前		2			○									兼2
	基礎物理学	2前		2			○									兼1
	応用物理学	2後		2			○									兼1
小計(49科目)		—	0	91	0				4	2	0	1	0		兼70	

一般 教養 教育 科目	外国 語科 目	English Communication I	1前	1			○							10単位 以上を 修得す ること	兼1
		English Grammar & Composition I	1前	1		○									兼2
		English Reading Skills	1前	1		○									兼1
		CALL English I	1前	1		○									兼1
		English Communication II	1後	1				○							兼1
		English Grammar & Composition II	1後	1		○									兼1
		English Listening Skills	1後	1		○									兼1
		CALL English II	1後	1		○									兼1
		Current English I	2前	1		○									兼1
		Current English II	2後	1		○									兼1
		Technical Writing I	3前	1		○									兼1
		TOEIC Prep	3後	1		○									兼1
		Advanced English Topics	3後	1		○									兼1
		Technical Writing II	3後	1		○									兼1
		LL総合ドイツ語入門	1前	1		○									兼1
		LL総合ドイツ語初級	1後	1		○									兼1
		LL総合ドイツ語中級	2前	1		○									兼1
		LL実用ドイツ語	2後	1		○									兼1
		ドイツ語文法入門	1前	1		○									兼1
		ドイツ語文法初級	1後	1		○									兼1
		ドイツ語文法中級	2前	1		○									兼1
		ドイツ語講読	2後	1		○									兼1
		スペイン語入門	1・2・3・4・5・6前	1		○									兼1
		実用スペイン語	1・2・3・4・5・6後	1		○									兼1
小計(24科目)		0	24	0		—		0	0	0	0	0	0	兼10	
共通 科目		体育実技 I	1前	1				○						4単位以 上を修 得するこ と	兼2
		体育実技 II	1後	1				○						兼2	
		健康・スポーツサイエンス	1後	1		○								兼3	
		インターンシップ	2・3・4・5通	1				○						兼1	
		情報科学概論	1前	2		○								兼1	
		情報処理基礎演習	1後	1				○						兼1	
		情報処理演習 I	2前	1				○						兼1	
		情報処理演習 II	2後	1				○						兼1	
		情報処理演習 III	2前	1				○						兼1	
		情報処理演習 IV	2前	1				○						兼1	
		統計学	2前	2		○									兼1
小計(11科目)	—	0	13	0		—		0	0	0	0	0	0	兼11	

集中



教育課程等の概要(事前伺い)

(畜産学部獣医学課程)※既設

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			専任教員等配置					備考	
			必修	選択	自由	講義	演習	実習	教授	准教授	講師	助教	助手		
学ぶ基盤	(理論科目)														
	基礎学術ゼミナール	1前	1						5	3		6			兼2
	生命と倫理	1前	1			○									兼6
	生物学概論	1後	2			○									兼2
	化学概論	1前		2		○									兼1
	物理学概論	1前		2		○									兼1
	地球科学概論	3前		2		○									兼1
	数学概論	1前		2		○									兼1
	経済学概論	1後		2		○									兼2
	入門生物学	1前		1		○									兼2
	入門化学	1前		1		○									兼2
	入門数学	1前		1		○									兼1
	入門物理学	1前		1		○									兼1
	(実験演習科目)														
	化学実験	1後		1				○							兼2
生物学実験	1後~2前	1					○	1	1					兼4	
地学実験	2前		1				○							兼1	
物理学実験	2前		1				○							兼1	
小計(16科目)			4	18	0			6	4	0	6	0		兼21	
生きる基盤	(コア科目)														
	文学	1前		2		○									兼1
	哲学	1後		2		○									兼1
	心理学	2前		2		○									兼1
	法学(日本国憲法)	1後		2		○									兼1
	社会学	1後		2		○									兼1
	近現代史	2前		2		○									兼1
	体育実技I	1前	1								○				兼2
	体育実技II	1後	1								○				兼2
	健康・スポーツサイエンス	1後		2		○									兼3
	(発展的科目)														
	比較美術史	2前		2		○									兼1
	社会思想	2前		2		○									兼1
	社会倫理学	2後		2		○									兼1
	国際関係論	2後		2		○									兼1
	健康・スポーツコンディショニング	3前		2		○									兼2
	表象文化論	4前		2		○									兼1
	日本語表現論	1後		2		○									兼1
	市民生活と法	2後		2		○									兼1
	教育原理	2前		2		○									兼1
	教育心理学I	2前		2		○									兼1
基礎キャリア教育	2後		1		○									兼2	
インターンシップ	2前~5後		1							○				兼1	
基盤教育総合I	2前~6後		2		○									兼1	
基盤教育総合II	2前~6後		2		○									兼1	
小計(23科目)			2	40	0			0	0	0	0	0		兼12	
共通基盤	(外国語)														
	Basic English	1前		1		○									兼1
	English Communication I	1前		1		○									兼1
	English Grammar & Composition I	1前		1		○									兼2
	English Reading Skills	1前		1		○									兼1
	CALL English I	1前		1				○							兼1
	English Communication II	1後		1		○									兼1
English Grammar & Composition II	1後		1		○									兼1	

	English Listening Skills	1後	1		○													兼1	
	CALL English II	1後	1			○												兼1	
	Current English I	2前	1		○													兼1	
	Current English II	2後	1		○													兼1	
	Technical Writing I	3前	1		○													兼1	
	TOEIC Prep	3後	1		○													兼1	
	Advanced English Topics	3後	1		○													兼1	
	Technical Writing II	3後	1		○													兼1	
	LL総合ドイツ語入門	1前	1			○												兼1	
	LL総合ドイツ語初級	1後	1			○												兼1	
	LL総合ドイツ語中級	2前	1			○												兼1	
	LL実用ドイツ語	2後	1			○												兼1	
	ドイツ語文法入門	1前	1		○													兼1	
	ドイツ語文法初級	1後	1		○													兼1	
	ドイツ語文法中級	2前	1		○													兼1	
	ドイツ語購読	2後	1		○													兼1	
	スペイン語入門	1・2・3・4・5・6前	1		○													兼1	
	実用スペイン語 (情報とコンピュータ)	1・2・3・4・5・6後	1		○													兼1	
	情報科学概論	1前	2		○													兼1	集中
	情報処理基礎演習	1後	1			○												兼1	
	情報処理演習 I	2前	1			○												兼1	
	情報処理演習 II	2後	1			○												兼1	
	情報処理演習 III	2前	1			○												兼1	
	情報処理演習 IV	2前	1			○												兼1	
	小計 (31科目)	—	0	32	0	—			0	0	0	0	0	0	0	0	0	兼16	
共通基礎科目	(導入系)																		
	全学農畜産実習	1前	2					○										兼10	
	展開教育入門 (農畜産の基礎概論)	1後	2			○			15	12	1	8							
	家畜家禽論	1前	2			○												兼4	
	生命と環境	1後	2			○												兼8	
	食品科学概論	1後	2			○												兼12	
	農業と経済	1前	2			○												兼7	
	土壌栽培学基礎	1後	2			○												兼3	
	農業とテクノロジー (各領域の基礎科目)	1後	2			○												兼9	
	生態学	2前	2			○												兼3	
	遺伝学	2前	2			○												兼2	
	細胞生物学	2後	2			○												兼3	
	生物化学	2前	2			○												兼2	
	有機化学	2前	2			○												兼1	
	無機化学	2前	2			○												兼1	
	分析化学	2前	2			○												兼2	
	基礎物理学	2前	2			○												兼1	
	応用物理学	2後	2			○												兼1	
	農業気象学	2後	2			○												兼1	
	基礎電気工学	2前	2			○												兼2	集中
水理学	2前	2			○												兼1		
統計学	2前	2			○												兼1		
基礎経済学	2前	2			○												兼1		
基礎経営学	2後	2			○												兼1		
動物と人間の関係	2前	2			○			1				1					兼4		
共通教育総合 I	1前~4後	2			○				1								兼9		
共通教育総合 II	1前~4後	2			○					1							兼2		
小計 (26科目)	—	4	48	0	—			15	12	1	8	0					兼59		
共通専門科目	(ユニットを越えた専門科目)																		
	免疫学	3後	2			○				3									
	獣疫医学	5後	2			○												兼1	
	生産獣医学	5前	2			○												兼1	
	医科生理学	2後	2			○												兼1	
	馬学総論	2後	2			○												兼2	
環境微生物学	2後	2			○												兼1		

	分子生物学	2後		2		○														兼1	
	食用作物科学	2前		2		○														兼1	
	草地学	3前		2		○														兼2	
	測量学	2後		2		○														兼1	
	力学基礎Ⅰ	2後		2		○														兼2	
	力学基礎Ⅱ	2後		2		○														兼1	
	農畜産関係法	3前		2		○														兼1	
	国際農業開発協力論	2前		2		○														兼9	
	国際比較畜産論	2後		2		○														兼11	
	循環型畜産科学	2前		2		○														兼1	
	環境保全型農畜産実習	2前		2		○														兼7	
	サステイナブル農畜産科学 (獣医境界領域学)	2後		2		○														兼11	
	野生動物学	3前	2			○														兼3	
	家畜管理学Ⅰ	2後	2			○														兼2	
	家畜育種学Ⅰ	3前	2			○														兼1	
	草地飼料学	3前	2			○														兼1	
	家畜栄養学Ⅰ	2後	2			○														兼1	
	環境昆虫学	2後	2			○														兼1	
	畜産環境リスク管理学	4前	2			○														兼4	
	技術経営論	5後	2			○														兼12	
	小計(26科目)	—	22	30	0	—			0	3	0	0	0	0						兼43	
展 開 教 育 科 目	【獣医学ユニット】 (基礎獣医学)																				
	獣医解剖学Ⅰ	2前	2			○			1	1											
	獣医解剖学実習Ⅰ	2前	1					○	1	1											
	獣医解剖学Ⅱ	2後	2			○			1	1											
	獣医解剖学実習Ⅱ	2後	1					○	1	1											
	獣医組織学Ⅰ	2前	2			○			1	1											
	獣医組織学実習Ⅰ	2前	1					○	1	1											
	獣医組織学Ⅱ	2後	2			○			1	1											
	獣医組織学実習Ⅱ	2後	1					○	1	1											
	獣医生理学Ⅰ	2前	2			○			1				1								
	獣医生理学実習Ⅰ	2後	1					○	1				1								
	獣医生理学Ⅱ	2後	2			○			1				1								
	獣医生理学実習Ⅱ	3前	1					○	1				1								
	獣医生化学	2後	2			○			1	1											
	獣医生化学実習	3前	1					○	1	1											
	獣医臨床薬理学Ⅰ	3後	2			○			1				1								
	獣医薬理学実習	4前	1					○	1				1								
	獣医臨床薬理学Ⅱ	4前	2			○			1				1								
	毒性学	4後	2			○			1	1											
	毒性学実習	5前	1					○	1	1											
	(獣医病態予防・制御学)																				集中
	獣医病理学総論Ⅰ	3前	2			○			1												
	獣医病理学総論Ⅱ	3前	2			○					1										
	獣医病理学各論Ⅰ	3後	2			○			1												
	獣医病理学各論Ⅱ	4前	2			○					1										
	獣医病理学実習Ⅰ	3後	1					○			1										
	獣医病理学実習Ⅱ	4前	1					○	1												
	獣医微生物学総論	2後	2			○			1												
	獣医微生物学各論	3前	2			○			1												
	獣医微生物学実習Ⅰ	3前	1					○	1				1								
	獣医微生物学実習Ⅱ	3後	1					○	1	2											
	家禽疾病学	5前	2			○			1	1											
原虫病学	3前	2			○			1	1												
寄生虫病学	3後	2			○			2	1												
獣医寄生虫病学実習	3後	1					○	1	2												
獣医伝染病学Ⅰ	4前	2			○			1	1			1									
獣医伝染病学Ⅱ	4後	2			○			1	1												
魚病学	5前	2			○				1											兼1	
(社会獣医学)																				集中	
獣医公衆衛生学Ⅰ	4前	2			○			3												兼1	

